

☆こどもの話し方が気になる

かつぜつ ～滑舌が悪い～



3歳頃のこどもの発音は個人差があり、滑舌が悪く感じることもあるでしょう。口や舌の動きがスムーズになるよう鍛える遊びを取り入れてみましょう。

5～6歳頃までにおおむね正確に発音できるようになりますが、気になる際はご相談ください。

くちびるをしっかり閉じる練習

★ブクブクうがい

口に水を含ませて、くちびるをしっかりと閉じてうがいをする

★あつぷつぷ

口の中に空気を入れて、ほっぺたを大きくふくらませる

発音・口の機能の練習

★あいうべ体操

「あー」「いー」「うー」「べー」としっかりと口を動かします。
1日30回を目安に続けます。

詳しい方法は、公益財団法人 8020 推進財団ホームページをご覧ください



～なめらかに話しづらい(吃音)^{きつおん}～

「おはよう」と言いたいのに、「お、お、おはよう」や「おーはよう」のように音を繰り返したり引き伸ばしてしまう、言葉が出せずに間があいてしまうなど、なめらかに話すことが難しいことがあります。

びっくりされることと思いますが、言い直させたり、心配そうな表情をしたりせず、こどもが安心しておしゃべり続けられるよう話に耳を傾けてあげましょう。

自然と治ることも多いですが、続く場合やご心配がある場合は、こども家庭・保健センターまでご相談ください。